

日本映画大学 卒業制作上映会

2018.2.11 SUN

13:40 START

12:50 受付開始 13:00 開場

会場 | イオンシネマ新百合ヶ丘 [入場無料・申込不要]

主催 | 日本映画大学 問合せ先 | 070-5542-6608 (平日10:00-16:00) www.eiga.ac.jp/sofsusei





ハッピーサッド

①13:40開映（13:00開場）

ドラマ/32min/DCP

坂本家の父が失踪して十数年。家族は毎年、父が消えた日に消えた公園でピクニックをする。その日を家族は「失踪記念日」と呼ぶ。長男の坂本裕一は、大学時代からの恋人で同棲相手の春子をその集まりにいつも誘う。けれど今年の春子はなんだか歯切れが良くない。「大丈夫だよ。家族みたいなもんなんだから」。裕一の呑気な言葉と裏腹に、春子の顔は浮かないまま…。彼が言う家族「みたい」な関係は、一体いつまで続くのかしら？



ばちあたり

②14:45開映 ※開映の15分前にはご入場下さい

ドキュメンタリー/56min/DCP

僕は小さなころからあることに悩まされてきた。「お寺の息子さん」——そう呼ばれるたび、自分の運命が決められていく気がして、友人にも寺の息子であることを話せなかった。そんな僕が救いを求めたのは1人の女性だった。彼女に励まされ、自身のルーツと向き合う決心をすることにした。寺を知り、親を知る。これまで逃げてきたものに目を向けて、僕は何を思うのか？



牛の後ろ

③16:10開映 ※開映の15分前にはご入場下さい

ドラマ/32min/DCP

鉄オタの大学4年生・沼田千尋の東京生活は充実していた。けれど田舎の母からの電話をきっかけに状況は一変。夏休みの間家業である牛舎の仕事を手伝うハメに。牛舎の娘なのに実は「牛嫌い」な千尋。牛に囲まれているだけで精一杯なのに、朝は早いし、仕事もキツイ。おまけに一緒に働く居候の誠は牛に一途で無愛想。さらに夢の鉄道会社への就職まであと一歩という状況で、なんと父が倒れて「沼田畜産」は存亡の危機に…どうする千尋!?



山河の子

④17:05開映 ※開映の15分前にはご入場下さい

ドキュメンタリー/56min/DCP

ここは中国農村部の小さな小学校。3年生の毛勝智は、お調子者でいたずらっ子。そんな彼も実は「留守児童」のひとり、両親がそばにいないのはやっぱり寂しそう。恥ずかしがり屋の毛正発は、もうすぐ卒業を迎える6年生。障がいのある両親と幼い妹たちとの貧しい暮らし。家庭のことは彼の悩みの種だ。2年生の趙海龍は、妹の出産時に母親を亡くしてしまった。父親の天友が男手ひとつで頑張るけれど…。

入場無料・事前申込不要

各作品ごと当日入場整理券必要
12:50より上映会専用受付にて発券

主催 | 日本映画大学 上映会問合せ先 | TEL: 070-5542-6608 (平日 10:00-16:00)

※他業務で対応ができない場合もございますので予めご了承下さい

※当日、上映会専用受付(6Fエレベーター側)へ開映時間までお越し下さい ※満席時は入場をお断り致しますので予めご了承下さい ※複数作品鑑賞の場合、受付時にお申し出下さい ※途中入退場の場合は入場整理券が必要となります ※座席の指定はございませんが、一部作品及び大学関係者席を設けております。こちらへの着席はご遠慮下さい ※初回開場時、ゲート前で整列入場にご協力下さい ※上映中の入場をお断りする場合がございます ※当日ご不明な点がございましたら受付スタッフへお問合せ下さい

同時開催企画（主催：日本映画大学 会場：川崎市アートセンター）

- ・公開講座【特別上映&講演会】2.10（入場無料：要申込制 koukai@eiga.ac.jp）
- ・上映企画WS【おやこ映画祭～絆と狂気のカルテ】2.10～12（有料/詳細は川崎市アートセンターへ）
- ・卒論パネル展示 2.10～12（入場無料）

イオンシネマ新百合ヶ丘

小田急線 新百合ヶ丘駅 下車 南口駅前
イオン新百合ヶ丘ショッピングセンター6F